

# 実は危ない！！後部座席

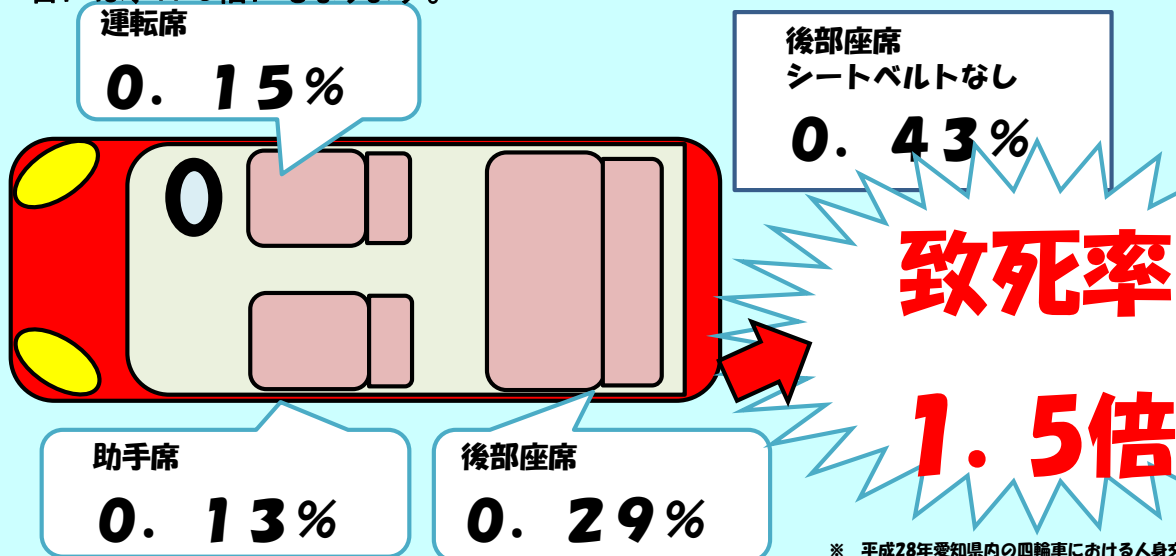
後部座席を含めた全ての座席でシートベルトと  
チャイルドシートの着用を徹底しよう!!!

平成28年中の愛知県におけるの座席別の交通事故の死傷状況を調査したところ、致死率は、後部座席が一番高いという結果でした。しかし、シートベルト着用状況の全国調査の結果では、後部座席の着用率が、高速道路で71.8%、一般道路では、36.0%と非常に低調です。車に乗ったら、運転席や助手席だけでなく、後部座席もシートベルト、チャイルドシートを正しく着用しましょう。

## 座席別の致死率

※ 致死率とは、交通事故の死傷者に占める死者の割合。

座席別の致死率では、後部座席が0.29%と一番高く、さらに、シートベルト非着用の場合には、1.5倍にもなります。



※ 平成28年愛知県内の四輪車における人身交通事故

## シートベルト着用状況全国調査結果(平成28年10月)JAF・警察庁合同実施

調査対象	着用率
運転者	99.5%
助手席	98.0%
後部座席	71.8%

調査対象	着用率
運転者	98.5%
助手席	94.9%
後部座席	36.0%

☆ 運転者は、同乗者に声掛けをし、シートベルト(チャイルドシート)を着用したかどうかを確認してから出発しましょう!!!